

みんななかまさ!

〈 きれいはいのプログラム 〉

しかい : かなざわ けいこ

- | | |
|--------------|---------------------------|
| 2、みんなで歌うた | ♪「世界中のこどもたちが」P. 28 |
| 3、みんなでいのる | 主のいのり P. 92 |
| 4、みんなで読むせいしょ | ヨハネによる福音書第3章 14-21節 |
| 5、みんなで歌うた | ♪「そらのした じめんのうえ」P. 62 |
| 6、みんなで聞くおはなし | 「たいせつなものぜんぶ」すがさわ くにあき |
| 7、みんなで歌うさんびか | 讚美歌 312番 ♪「いつくしみふかき」P. 74 |
| 8、けんきん | ♪「いまそなえる」P. 92 |
| 9、しずかなころ | |

〈今日の活動〉 カズーづくり

〈 ほうこく 〉

22日(日)は、「どんな音?」でした。タピオカのストローで、笛をつくってみました。どんな音がでるかな?音の出るしかけの穴を開けて…。長さを変えるだけでも、色んな音がでます。みんなで、鳴らしてみよう! 絵本「しろくまちゃんのほっとけーき」(作:わかやま けん/こぐま社、1972年)を読みました。しろくまちゃんが、ほっとけーきを作ります。たまごを割って、牛乳入れて…。焼き上がったら、こぐまちゃんを誘って、2人で「おいしいね」。見開きいっぱい描かれたほっとけーきの焼ける場面は、とっても美味しそうで、食べたくなりました。



活動は、バスケットボールであそぼう! まずは、1人ずつ、フリースロー大会。そして、11人对11人の、年齢混ぜこぜのバスケットボールゲームをしました。もちろん、年齢の大きい子どもたちは、投げるパワーも、ボールを奪うパワーも、迫力満点! でも、それに負けていない小さい子どもたちも、ちょこちょこ動き回って、転がってくるボールを素早くキャッチ! そして、ドリブルならぬ、持って走る! 大人は、大笑い。コートもどこまでか分からないけれど、ゲームは続く。みんなを見ていると、ほんとおもしろい。おやつは、…笑。「ほっとけーき」です。誰かに、「だからかあ…」と突っ込まれながら、どうぞ。温かいホットケーキに、マーマレードジャムを塗って、いただきました。美味しかったね。

〈 こどもといのる 〉

2月21日(土)からの3連休で、石垣島に行ってきました。とても心地よい気候で過ごしやすかったです。そして、夜空には、いっぱいの満天の綺麗な星が見えることが出来、癒されました。なかなか、西宮では見られない光景が素敵でした。みんなの笑顔がたくさん増えますように、祈ります。

(やまじ だい)

〈 おしらせ 〉

◇3月27日(金)は、「春のおでかけ」で、高取山に登ります。

◇3月30日(月)~31日(火)は、「淡路島・平安荘ワークキャンプ」です。

それぞれ、参加の対象年齢が違いますので、お知らせをよく読んで、お申込ください。待っています。

牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、44775枚から 4枚 集まりました。合計 **44779枚** になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年2月22日(日)

2月生まれの誕生日のお祝いをしました

2月 3日 長瀬えいき

2月 4日 野村あゆむ

2月 4日 山口うたこ

2月 7日 古川しいな

2月 7日 坂本たくみ

2月16日 川崎ななこ

2月16日 川崎ゆりこ

2月16日 岡田ごうすけ

2月19日 山本えいた

2月20日 杉本ゆうき

2月20日 日比あらた

2月24日 百田こうのすけ

2月28日 武澤ゆうた





ちやうどモーセが荒野でへびを上げたように、^{一四}そして、
 また上げられなければならない。^{一五}それは彼を信じる者
 が、すべて永遠の命を得るためである。

^{一六}神はそのひとり子を賜わったほどに、この世を愛し
 て下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びない
 で、永遠の命を得るためである。^{一七}神が御子を世につか
 わされたのは、世をさばくためではなく、御子によつて、
 この世が救われるためである。^{一八}彼を信じる者は、さば
 されない。信じない者は、すでにさばかれています。神の
 ひとり子の名を信じることをしないからである。^{一九}その
 さばきというのは、光がこの世にきたのに、人々はその
 おこないが悪いために、光よりもやみの方を愛したこと
 である。^{二〇}悪を行っている者はみな光を憎む。そして、
 そのおこないが明るみに出されるのを恐れて、光にこよ
 うとはしない。^{二一}しかし、真理を行っている者は光に來
 る。その人のおこないの、神にあってなされたというこ
 とが、明らかにされるためである。